

【中小規模事業所向け】

「省エネ改修効果診断ツール」

省エネ改修効果診断ツール 概要

都は、平成28年11月から、中小規模事業所の支援策の一環として、省エネ改修効果診断ツールの提供を開始しました。本ツールは、年間エネルギー使用量やメーカーカタログの設備情報等を入力するだけで、設備改修の省エネ効果を簡単に予測できるものです。

本ツールは、テナントビルオーナーをはじめ、設備改修に関係する事業者等が、省エネ効果をアピールする様々な場面でご利用いただけます。

省エネ改修効果診断書

省エネ改修効果診断ツールに必要な情報を入力すると、「省エネ改修効果診断書」として結果が表示されます。

①建物概要

建物名等の基本情報を表示

②ベンチマーク評価

設備改修後に向上する省エネレベルを表示

※ベンチマークとは、A4～Cまでの7段階 15 レンジで省エネレベルを示す東京都独自の指標

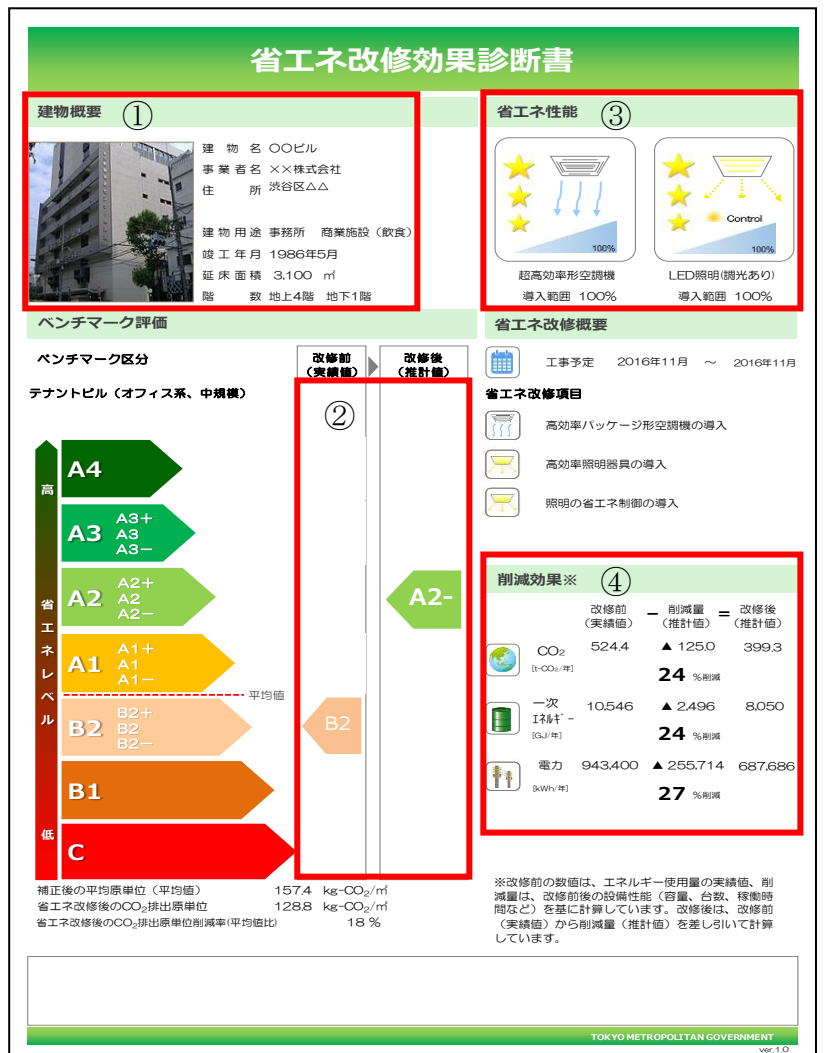
③省エネ性能

空調及び照明の設備改修後の省エネ性能をピクトグラムで表示

※ピクトグラムとは、設備性能を★の数で分かりやすく表示するもの

④削減効果

設備改修後に削減される電力量やCO₂排出量等を表示



「省エネ改修効果診断書」の活用例

- 設備改修前に、複数の設備について対策効果をシミュレーションし、施工内容の検討に活用
- ビルオーナーが、入居テナントに対して改修後の優れた省エネ性能をアピール
- ビル内のエントランス等に掲示し、来訪者に対してビルの省エネレベルをアピール

「省エネ改修効果診断ツール」の利用方法

利用方法は2ステップのみ！簡単な入力で、省エネ効果を計算できます。

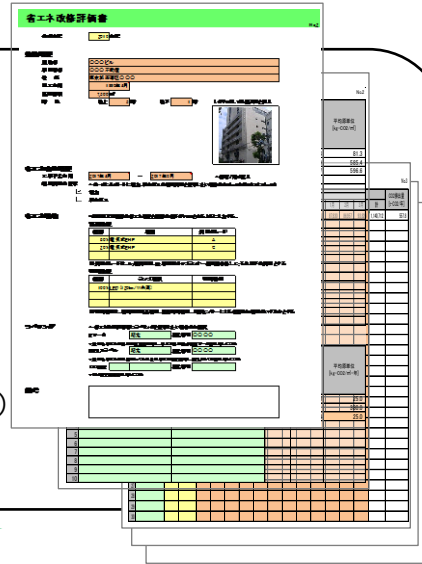
◎STEP1：ツールのダウンロード

- 下記URLより、ツールをダウンロードしてください。
- ツールは「Microsoft Excel」ファイルで構成されています。

<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/climate/businesses/enquete2013.html>

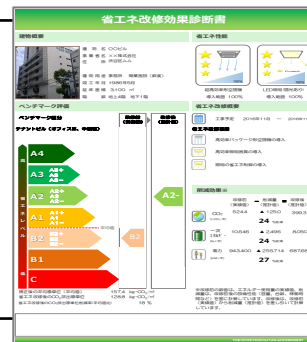
◎STEP2：データの入力

- ①基本情報（建物概要など）
- ②床面積（用途ごとの床面積）
- ③エネルギー使用量（電気、ガスなど）
- ④テナント入居率
- ⑤改修前後の設備情報
- ⑥テナント専用部の情報（フロア、用途、設備など）



◎省エネ改修効果診断書が作成されます。

- 入力内容に基づき診断書が作成されるので、印刷してください。



こんなシミュレーションもできます！？

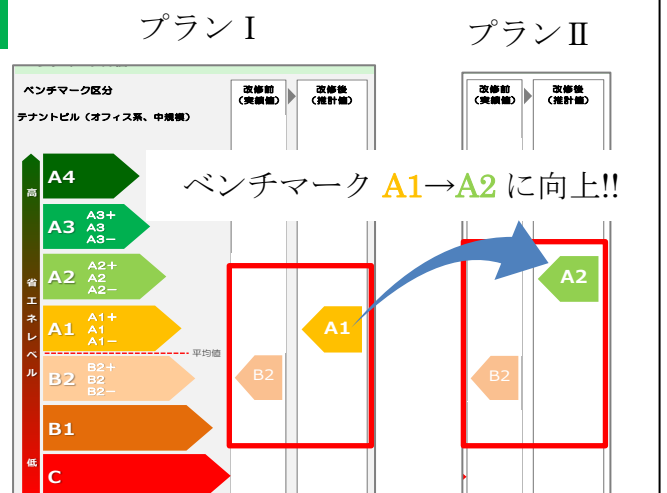
下記Ⅰ、Ⅱのように改修後の設備性能の違いによる省エネ効果をシミュレーション

◎プランⅠ

既存の照明、空調を標準機器に更新
⇒ベンチマークがA1に向上

◎プランⅡ

既存の照明、空調を高効率機器に更新
⇒ベンチマークがA2に向上



【問合せ先】

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） TEL 03 (5990) 5088